

自己点検・評価報告書

日本語教育機関名：Fuji Language School

点検・評価実施日：2025 年 4 月 26 日

1 理念・教育目標

- ・留学生が実社会で通用する日本語能力を身に着けること
- ・実社会で求められる日本文化の知識、生活様式、マナーを身に着けること。
- ・多国籍化が進む中で、行政、地域と協力し多様化、共生を支援すること。

上記理念、教育目標については四半期ごとの全体会議（教員、スタッフ全員参加）にておいて都度周知徹底をしている。

2 学校運営

4 月入学生が大幅に増えたことで 1 年間を通じて学生数が多く、収支面で安定した運営ができた。

3 教育活動の計画・実施

おおむね期初の予定通り実施できている。卒業前の 2, 3 か月に学生の出席率が下がる傾向があるので、改善を来季の課題としたい。

4 成績判定と授業評価

成績判定、卒業認定は適切に実施されている。学生による授業評価については、継続課題となっている。2025 年度以降の認定日本語学校申請に向けて更なる見直しを行う。

5 教育活動を担う教職員

IT の導入をより積極的かつ継続的に行い、教員の負担減、作業効率向上ができています。誤答問題のデータを即授業に用いるなど、授業の質の向上にも寄与しています。

6 教育成果

適切に判定されている。卒業後の進路について、進学先については完全に把握しているが、就職の場合の在留資格変更申請状況は把握しているが、最終結果の確認に時間がかかることがあるのでその点は改善を図りたい。

7 学生支援

当校では学生が行政、生活面などにおいて自ら対応できるようになることを強く意識して

いる。個人で対応できない場合には学校が支援するという形をとっており、進路、ビザ、生活、行政対応の面でしっかりと支援が必要な場合は、対応できている。

8 進路に関する支援

入学後から定期的に目標についてのヒアリングを実施している。必要に応じて母語で相談可能なスタッフが個別面談を行い、十分な進路支援ができている。

9 教育環境

問題として顕在化している点はなく、整っている。

10 入学者の募集と選考

概ね問題なく行われている。入学許可を出してから実際に入学するまでの間に日本語力が低下する学生がいるので、入学許可後来日前までの日本語能力維持、向上に向けて施策をうっていききたい。

11 財務

まったく問題ない。

12 法令遵守

法令で定められている通りに実施している。

13 地域貢献・社会貢献

群馬県、前橋市、伊勢崎市など、県内自治体が主催する日本語ボランティア養成講座を受託したり、自治体主催の在日外国人向け日本語教室を受託したりするなど、積極的に地域とかかわるようにしている。また公園のネーミングライツを獲得したことにより、わずかなではあるが市財政へも追加的に貢献している。